

2026年度

金丸90号線

福山市 新市 町 地内

道路改良工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計	第1回変更	
	工事延長	L=39.1m	
	道路幅員	W=4.0m	
	ブロック積工	L=32m (A=68m <sup>2</sup> )	
	擁壁工	L=18m (V=12m <sup>3</sup> )	
	防護柵工	L=30m	
	舗装工	A=198m <sup>2</sup>	

## 特記仕様書

### 第1章 総則

#### 第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路改良工事（金丸90号線）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和7年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

#### 第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

#### 第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

#### 第4節 地権者への承諾

- ・地権者に官地内の境界杭等の有無を確認すること。境界杭等がある場合は工事完了後、復旧することとし、地権者が境界杭等はないと回答をした場合であっても、境界杭等の有無を確認しながら、施工しなければならない。受注者は地権者と現地ですべての立会を行い、境界杭等の有無、位置等の確認を行うこととし、事前、事後に写真記録を行い、適切に管理すること。
- ・受注者は、工事着手に先立ち、地権者に民地への出入の位置を確認し、歩道切り下げ箇所、民地進入路の位置や勾配について監督員と協議すること。
- ・受注者は、街路樹を植樹する近隣の地権者に街路樹を植樹する位置等の説明を行い、承諾を得ること。

#### 第5節 施工承認図の作成

- ・受注者は、受注後、設計図書に基づき現地を照査し、施工承認図を作成し監督員に提出すること。

#### 第6節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

#### 第7節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

#### 第8節 保安施設設置基準について

- ・工事標示板及び工事説明看板の挨拶文の記載については、広島県保安施設設置基準に準じたものにする。

#### 第9節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

### 第2章 材料

#### 第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

### 第3章 施工条件

#### 第1節 検査期間

- ・本工事は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

#### 第2節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

### 第3節 熱中症対策

- ・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- 1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日間、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
  - 2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
  - 3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
  - 4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
  - 5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。
  - 6 積算方法は次のとおりとする。
    - (1) 補正方法
      - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
      - イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
      - ウ 補正値（％）＝真夏日率×1.2
    - (2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
  - 7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。
  - 8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

### 第4節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

- ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
- ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
- ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
- ・各処分場の現地確認写真
- ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
- ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

## 第5節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

・実施伝票は原本を提出すること。

## 第6節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。

・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。

・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。

・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。

・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

## 第7節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和7年8月広島県土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

## 第4章 その他

### 第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

# 総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日  諸経費体系	0 76 福山市(新市) 00-08.06.01(0)  1 公共(一般)	凡例 Co・・・コンクリート      As・・・アスファルト DT・・・ダンプトラック      BH・・・バックホウ CC・・・クローラクレーン      TC・・・トラッククレーン RTC・・・ラフテレーンクレーン
	当世代 04 道路改良工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
道路土工	1	式			Y1E0101 レベル2
掘削工	1	式			Y1E010101 レベル3
掘削 【土質,施工方法,押土の有無】 【障害の有無,施工数量】	1	式			Y1E01010101 レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	190	m3			SPK25040001 00 単第0 -0001 表
路床盛土工	1	式			Y1E010105 レベル3
路床盛土 【施工幅員】		m3			Y1E01010501 レベル4
路床盛土 施工幅員2.5m未満	10	m3			SPK25040005 00 単第0 -0002 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土処理工					Y1E010110 レベル3
	1	式			
土砂等運搬 【土質】					Y1E01011002レベル4
		m3			
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間有り 距離9.0km以下(7.0km超)	168	m3			SPK25040002 00 単第0 -0003 表
残土等処分					Y1E01011003レベル4
		m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費 礫質土	168	m3			F000000100 00
擁壁工	1	式			Y1E0106 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010601 レベル3
床掘り 【土質】	1	式			Y1E01060102レベル4
		m3			

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	10	m3			SPK25040015 00  単第0 -0004 表
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1E01060103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	30	m3			SPK25040020 00  単第0 -0005 表
場所打擁壁工	1	式			Y1E010606 レベル3
コンクリート 【擁壁の種類,平均高さ,コンクリート規格】 【養生費,コンクリート夜間割増の有無】		m3			Y1E01060603レベル4
コンクリート(場所打擁壁) 18-8-40BB 一般養生	12	m3			SPK25040076 00  単第0 -0006 表
石・ブロック積(張)工	1	式			Y1E0107 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010701 レベル3
床掘り 【土質】		m3			Y1E01070102レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	50	m3			SPK25040015 00  単第0 -0004 表
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1E01070103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	20	m3			SPK25040020 00  単第0 -0005 表
Coブロック工(Coブロック積)	1	式			Y1E010703 レベル3
コンクリートブロック基礎 【Co規格,底幅,高さ】		m			Y1E01070301レベル4
1号基礎工	13	m			V000000100 00  単第0 -0007 表
2号基礎工	20	m			V000000200 00  単第0 -0009 表
コンクリートブロック積 【ブロック規格】		m2			Y1E01070305レベル4
コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック 18-8-40BB	27	m2			SDT00039 00  単第0 -0010 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック 18-8-40BB	41	m2			VDT00039 00  単第0 -0011 表
胴込・裏込材(砕石) 【砕石規格】		m3			Y1E01070308 レベル4
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック RC-40	7	m3			SPK25040046 00  単第0 -0012 表
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック RC-40	6	m3			SPK25040046 00  単第0 -0012 表
転落防止柵基礎コンクリート 【Co規格】		m3			Y1E01070314 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.6	m3			SPK25040157 00  単第0 -0013 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	9	m2			SPK25040159 00  単第0 -0014 表
排水構造物工	1	式			Y1E0109 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010901 レベル3

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 【土質】		m3			Y1E01090102レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	20	m3			SPK25040015 00 単第0 -0004 表
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1E01090103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	10	m3			SPK25040020 00 単第0 -0005 表
側溝工	1	式			Y1E010903 レベル3
自由勾配側溝 【側溝規格】		m			Y1E01090304レベル4
自由勾配側溝 材料別途 1000 重量	13	m			SDT00015 00 単第0 -0015 表
自由勾配側溝 材料費	1	式			V000000800 00 単第0 -0016 表
1号プレキャスト側溝 PU-B400-H400	23	m			V000000500 00 単第0 -0017 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
集水桝・マンホール工					Y1E010905 レベル3
	1	式			
プレキャスト集水桝 【桝規格】					Y1E01090504 レベル4
		箇所			
プレキャスト集水桝					V000000600 00
	1	基			単第0 -0020 表
舗装工					Y1G0204 レベル2
	1	式			
舗装打換え工					Y1G020402 レベル3
	1	式			
表層 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】					Y1G02040211 レベル4
		m2			
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm					SPK25040244 00
	116	m2			単第0 -0023 表
上層路盤 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】					Y1G02040208 レベル4
		m2			
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工					SPK25040237 00
	198	m2			単第0 -0024 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
下層路盤 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1G02040207 レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-40	198	m2			SPK25040235 00 単第0 -0025 表
コンクリート舗装 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1G02040211 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	5	m3			SPK25040157 00 単第0 -0026 表
路盤 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-40	54	m2			SPK25040236 00 単第0 -0027 表
防護柵工	1	式			Y1G0207 レベル2
路側防護柵工	1	式			Y1G020701 レベル3
ガードレール 【Gr規格,施工規模,曲線部補正】		m			Y1G02070101 レベル4
防護柵設置工(Gr) コンクリート建込 - 塗装品_Gr-C-2B [規]21m未満	13	m			SS000123 00 単第0 -0028 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
フェンス 【規格,施工規模,曲線部補正の有無】		m			Y1G02070103レベル4
金網・支柱(立入防止柵) 鋼管基礎 支柱柵高2m以下 支柱間隔2m	17	m			SPK25040255 00 単第0 -0029 表
ネットフェンス<丸パイプ型>亜鉛めっき Z-GS6,3.2×56支柱めっき H1000	17	m			TH007266 00
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
防護柵撤去工	1	式			Y1E011201 レベル3
防護柵(横断・転落防止柵)撤去		m			Y1E01120103レベル4
横断・転落防止柵 防護柵撤去 コンクリート建込 ビーム式・パネル式	8	m			SS000153 00 単第0 -0030 表
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3
コンクリート構造物取壊し 【構造物区分,工法区分】		m3			Y1E01120601レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工					SDT00031 00
	10	m3			単第0 -0031 表
舗装版破碎 【舗装版種別, 舗装版厚】		m2			Y1E01120603レベル4
舗装版破碎積込(小規模土工)					SPK25040018 00
	140	m2			単第0 -0032 表
運搬処理工					Y1E011216 レベル3
	1	式			
殻運搬 【殻種別】					Y1E01121601レベル4
		m3			
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離18.5km以下(14.4km超)					SPK25040155 00
	10	m3			単第0 -0033 表
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離3.5km以下(3.0km超)					SPK25040155 00
	7	m3			単第0 -0034 表
殻処分 【殻種別】					Y1E01121602レベル4
		m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
再資源化施設受入費 無筋Co殻	24	t			F00000200 00
再資源化施設受入費 As殻	16	t			F00000300 00
仮設工	1	式			Y1E0115 レベル2
水替工	1	式			Y1E011506 レベル3
ポンプ排水 【排水量,排水方法】	1	日			Y1E01150601 レベル4
据付・撤去工	1	現場			SG1D0042002 00 単第0 -0035 表
ポンプ運転工	5	日			SG1D0042001 00 単第0 -0036 表
交通管理工	1	式			Y1E011521 レベル3
交通誘導警備員	1	人			Y1E01152101 レベル4

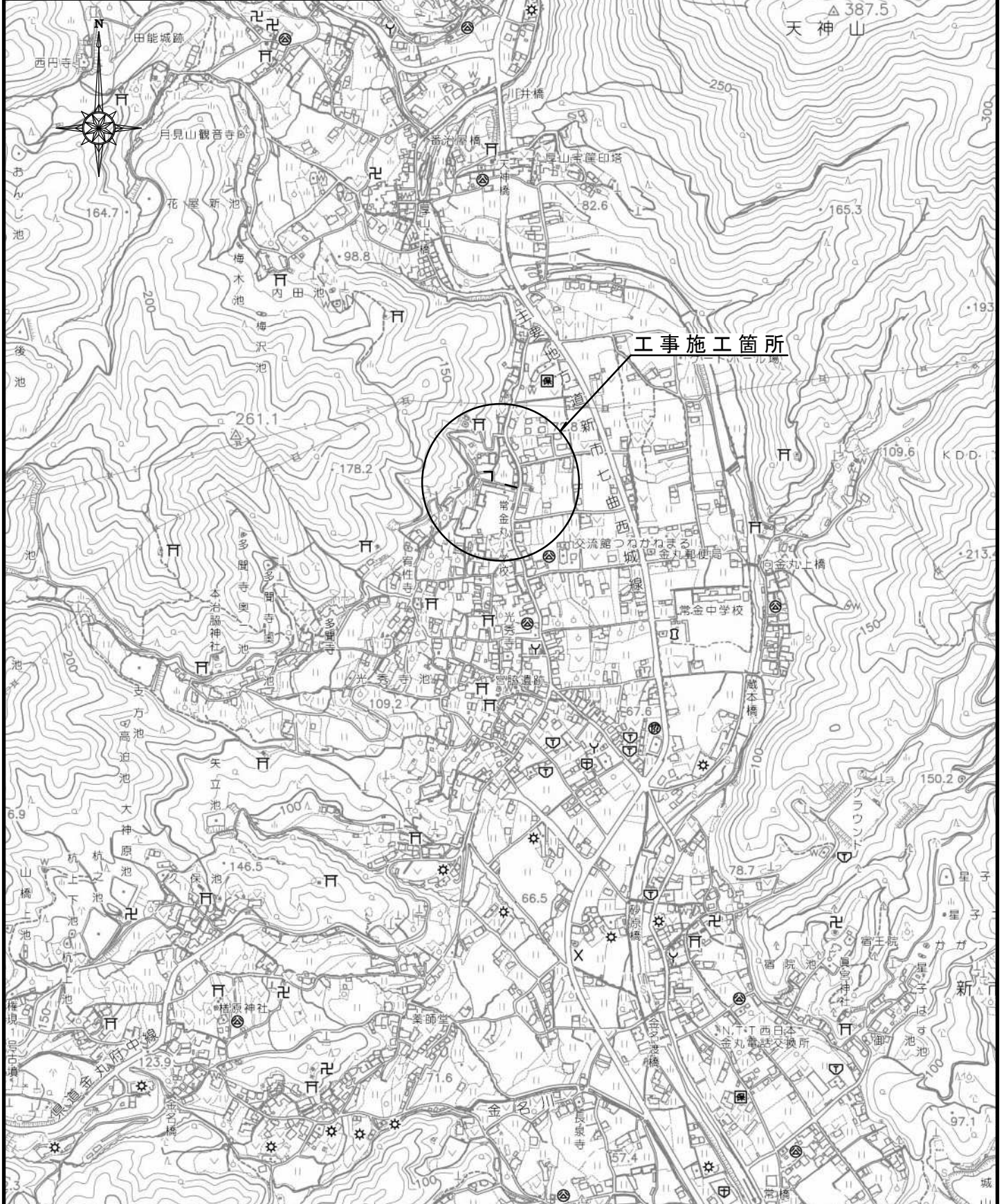
# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員B					R0369 00
	12	人			
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事費計 **					
** 契約保証費計 **					

図面番号	1/12	縮尺	1:10000
工種	道路改良工事		
種別	位置図	番号	1/1
路線名	金丸90号線		
工事箇所	福山市新市町地内		
<b>福山市</b>			



図面番号	2 / 12	縮尺	S=1:250
工程	道路改良工事		
種別	平面図	番号	1/1
河川名	金丸90号線		
工事箇所	福山市 新市町 地内		
福山市			

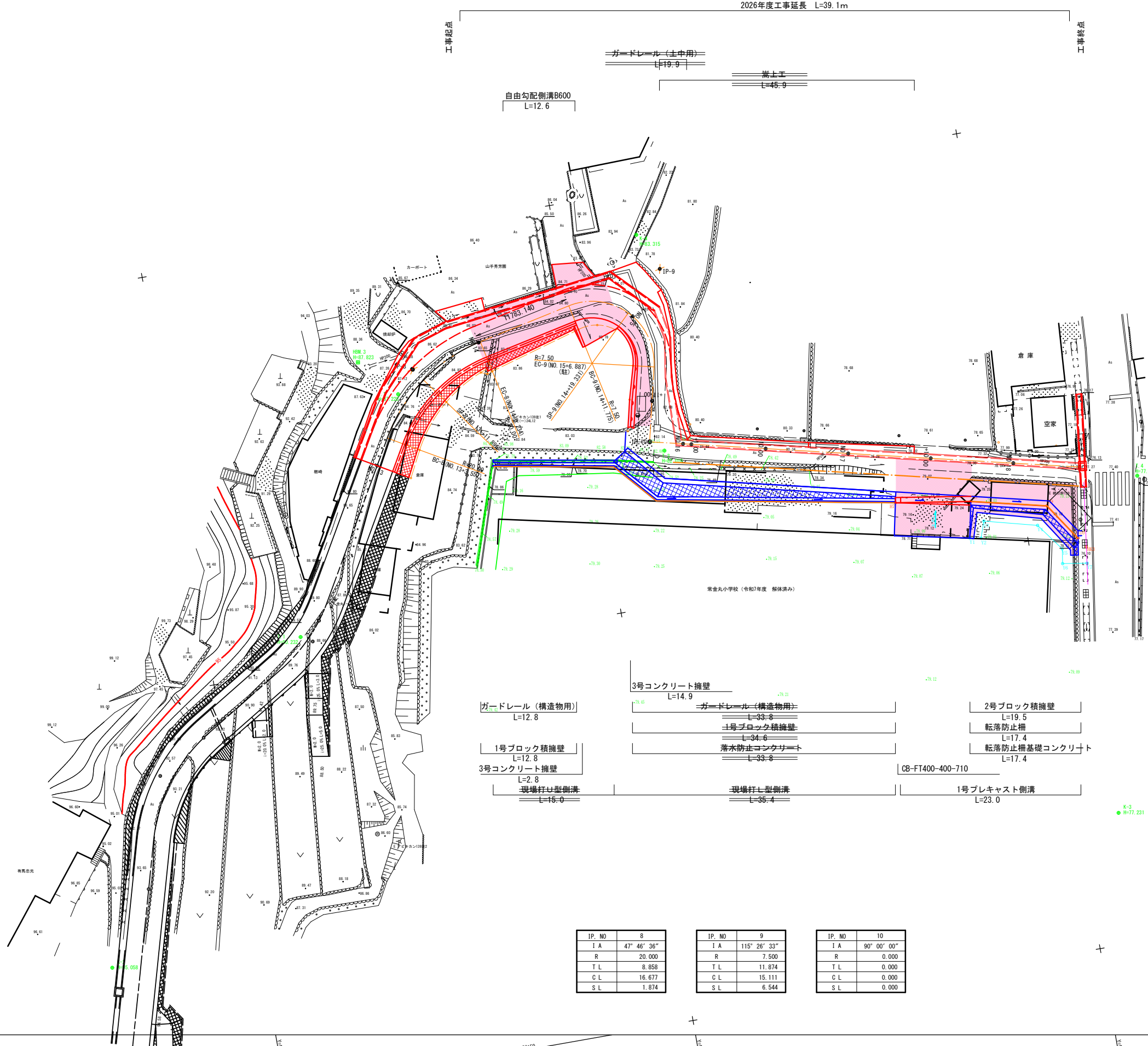
設計年月 2026年6月

2026年度工事延長 L=39.1m

【世界測地系】



S=1:250



自由勾配側溝B600  
L=12.6

ガードレール(土中用)  
L=19.9

嵩上工  
L=46.9

自由勾配側溝B500  
L=8.1

自由勾配側溝B500  
L=2.0

ガードレール(構造物用)  
L=12.8

1号ブロック積擁壁  
L=12.8

3号コンクリート擁壁  
L=2.8

現場打L型側溝  
L=15.0

3号コンクリート擁壁  
L=14.9

ガードレール(構造物用)  
L=33.8

1号ブロック積擁壁  
L=34.6

落水防止コンクリート  
L=33.8

現場打L型側溝  
L=35.4

2号ブロック積擁壁  
L=19.5

転落防止柵  
L=17.4

転落防止柵基礎コンクリート  
L=17.4

CB-FT400-400-710

1号プレキャスト側溝  
L=23.0

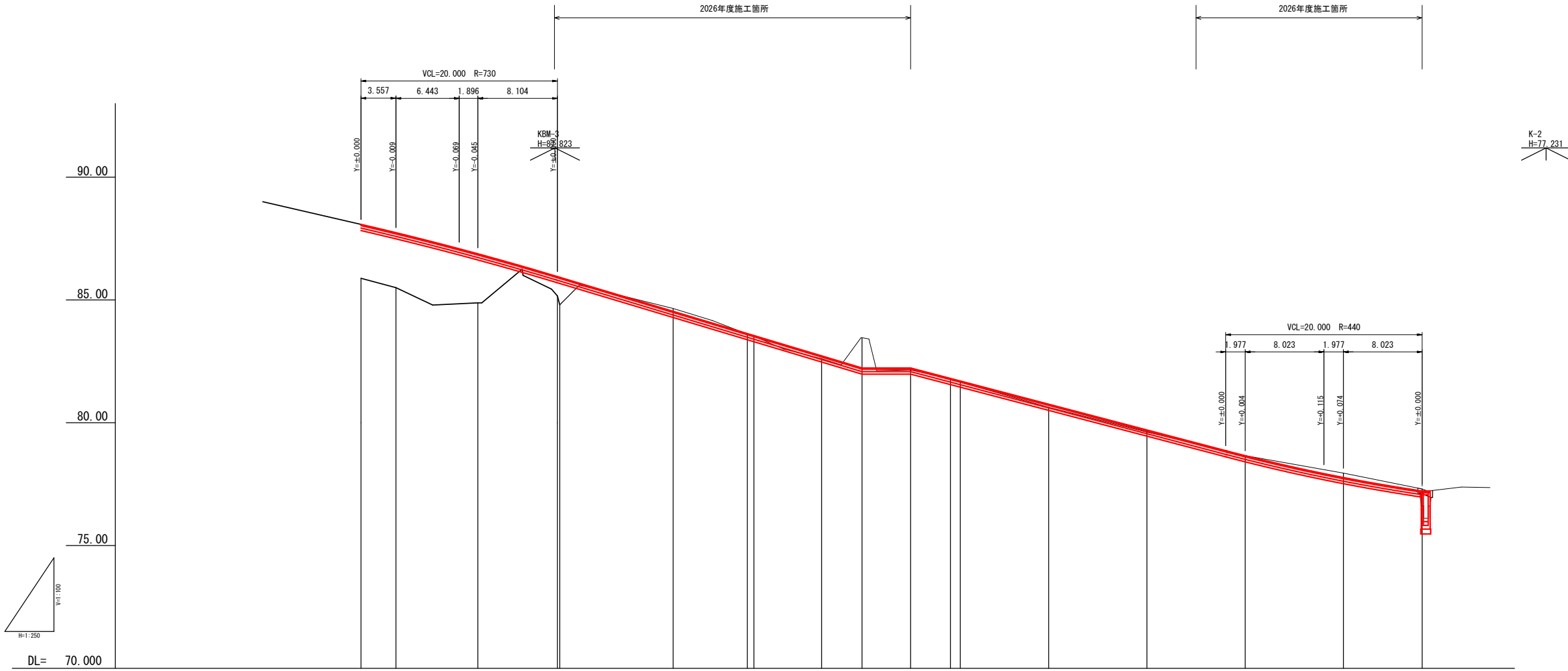
IP. NO	8
I A	47° 46' 36"
R	20.000
T L	8.858
C L	16.677
S L	1.874

IP. NO	9
I A	115° 26' 33"
R	7.500
T L	11.874
C L	15.111
S L	6.544

IP. NO	10
I A	90° 00' 00"
R	0.000
T L	0.000
C L	0.000
S L	0.000

図面番号	3 / 12	縮尺	V=1:100 H=1:250
工種	道路改良工事		
種別	縦断面図	番号	1 / 1
河川名	金丸90号線		
工事箇所	福山市 新市町 地内		
	福山市		

設計年月 2026年6月



勾配	69.000		I=9.250% L=20.000m		87.150		I=12.000% L=41.000m		82.200		82.230		I=10.500% L=42.076m		77.812		I=5.920% L=10.000m		77.220																			
盛土	2.195		2.237		1.997		0.790 1.122		0.020 0.020		0.114		0.080 0.024 0.049		0.124		0.084																					
切土							0.113		1.220						0.002		0.181		0.080																			
計画高	85.884		88.075		85.954		87.737		84.884		86.877		85.145 85.950 84.861 85.922		84.654		84.537		83.614 83.630 83.550		82.614 82.724		83.464 82.230		82.154 82.230		81.734 81.804 81.654 81.689		80.614 80.754		78.624 79.704		78.664 78.658		77.954 77.769		77.354 77.220	
地盤高	280.000		280.000		280.000		280.234		280.000		280.000		280.000		280.000		280.000		280.000		280.000		280.000		280.000		280.000		280.000		280.000		280.000		280.000			
追加距離	0.000		3.917		8.334		8.304 0.234		11.941		7.984 0.984		6.984		4.113		4.944		4.054 1.004		9.000		10.000		10.000		10.000		10.000		8.024							
区間距離	400.13		400.3		400.8		400.14 400.8		400.3		400.15		400.9		400.16+11.00		400.10		400.16		400.16+11.00		400.17		400.17+10.00		400.17+10.00		400.18		400.18		400.18					
測点	400.13		400.3		400.8		400.14 400.8		400.3		400.15		400.9		400.16+11.00		400.10		400.16		400.16+11.00		400.17		400.17+10.00		400.17+10.00		400.18		400.18		400.18					
曲線					IP: 8 IA= 47-46-36 R = 20.000 CL= 16.677 TL= 8.858 SL= 1.874		L=11.541		IP: 9 IA= 115-26-33 R = 7.500 CL= 15.111 TL= 11.874 SL= 6.544		L=9.060		IP: 10 IA= 90-00-00		L=52.076																							
片勾配摺付	-1.5%																																					
拡幅摺付																																						

K-2  
H=77.231

図面番号	4 / 12	縮尺	図示
工種	道路改良工事		
種別	標準横断面図	番号	1 / 1
河川名	金丸90号線		
工事箇所	福山市 新市町 地内		
	福山市		

設計年月 2026年6月

## 標準横断面図

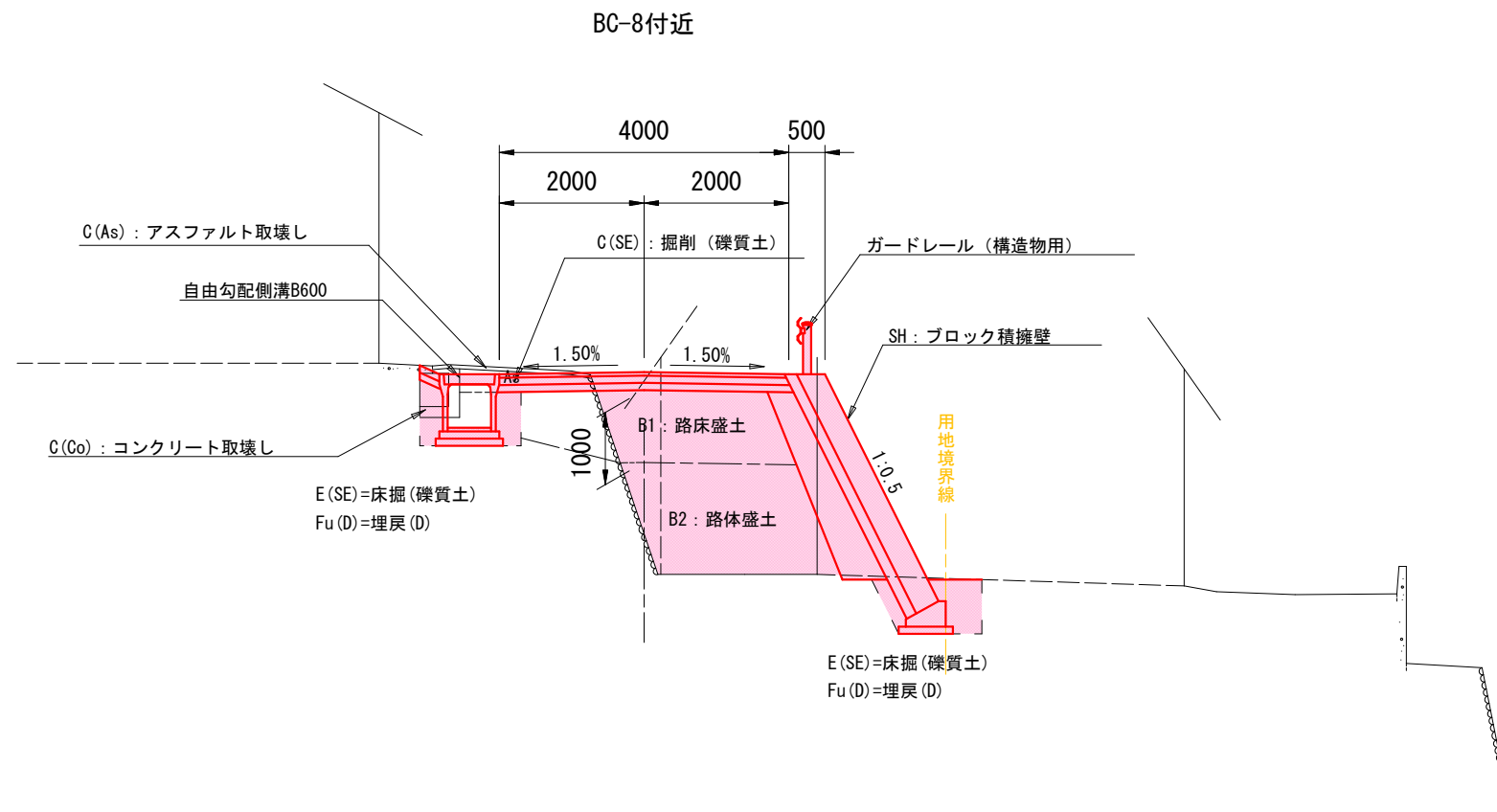
S=1:50

### 道路規格と舗装構成

道路規格	第3種 第5級		
設計速度	V = 20 km/h		
標準幅員構成	W = 4.00 m		
直線部の横断勾配	1.50 %		
最大片勾配	— %		
交通の区分	T < 100		
設計 CBR	8 %以上		
目標とする値	TA = 11.0		
舗装構成	舗装厚	等価換算係数	TA値
表層基層工(再生密粒度As)	5 cm	1.00	5.00
上層路盤工(再生粒調整砕石)	10 cm	0.35	3.50
下層路盤工(再生切込砕石)	10 cm	0.25	2.50
計	25 cm		11.0

### 凡例

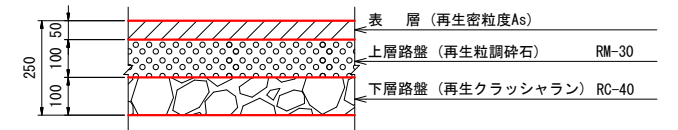
記号	種別
C(SE)	掘削(礫質土)
C(As)	アスファルト舗装取壊し
C(Go)	コンクリート取壊し
B1	路床盛土
B2	路体盛土
盛土施工幅区分	
a	W < 2.5m
b	2.5 ≤ W < 4.0m
c	W ≥ 4.0m
E(SE)	床掘(礫質土)
Fu(C)	埋戻(C)
Fu(D)	埋戻(D)
H	コンクリート擁壁
SH	ブロック積擁壁
G	裏込砕石
W1	車道舗装 表層(再生密粒度アスコ)
W2	上層路盤(再生粒度調整砕石RM-30)
W3	下層路盤(再生クラッシュランRC-40)
W4	取付舗装 表層(コンクリートσck=18N/mm <sup>2</sup> )
	路盤(再生クラッシュランRC-40)



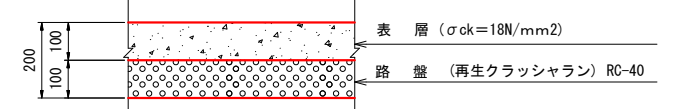
### 舗装構成図

S=1:10

#### 車道舗装(アスファルト舗装)



#### 取付舗装(コンクリート舗装)



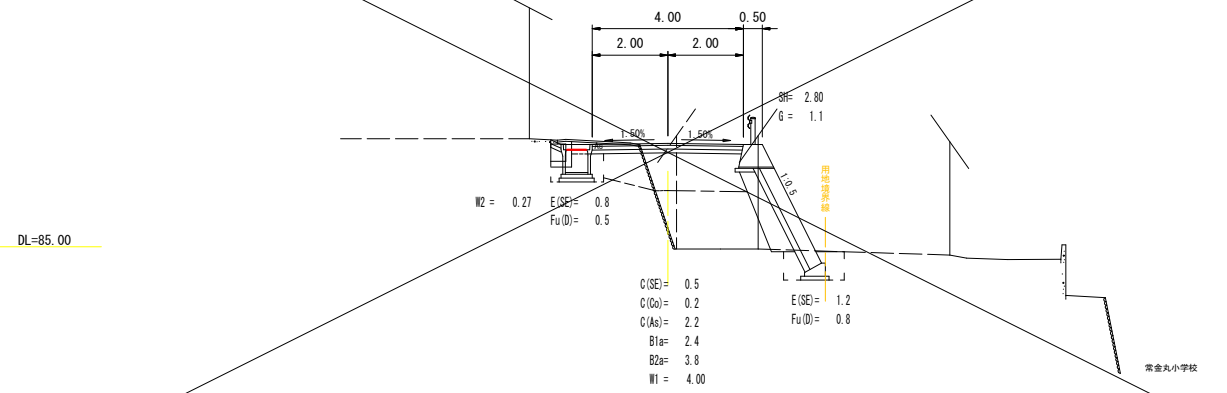
図面番号	5 / 12	縮尺	S=1:100
工種	道路改良工事		
種別	横断面	番号	1 / 3
河川名	金丸90号線		
工事箇所	福山市 新市町 地内		
	福山市		

設計年月 2026年6月

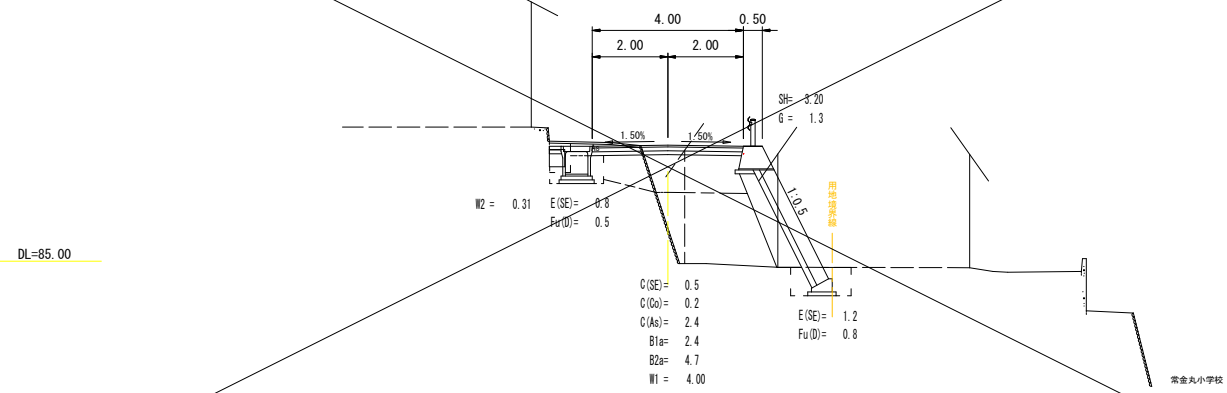
L=3.6  
自由勾配距離500

L=7.3  
ガードレール(横)  
ガードレール基礎  
ブロック設置

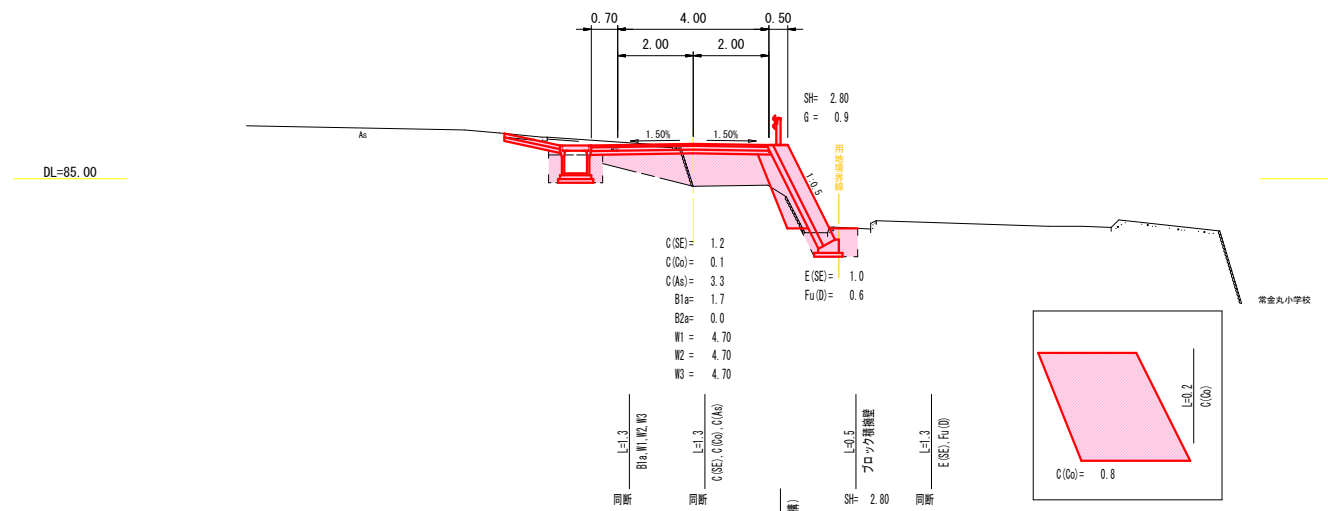
D= 8.339  
BC-8 (NO. 13+3.557)  
GH=85.50  
FH= 87.737



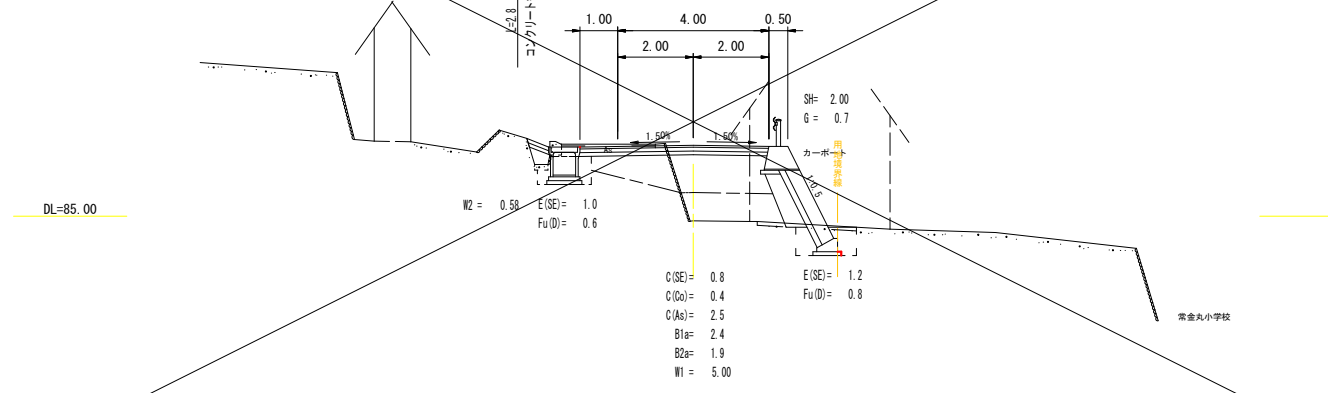
D= 3.557  
NO. 13  
GH=85.88  
FH= 88.075



D= 11.541  
EC-8 (NO. 14+0.234)  
GH=84.80  
FH= 85.922

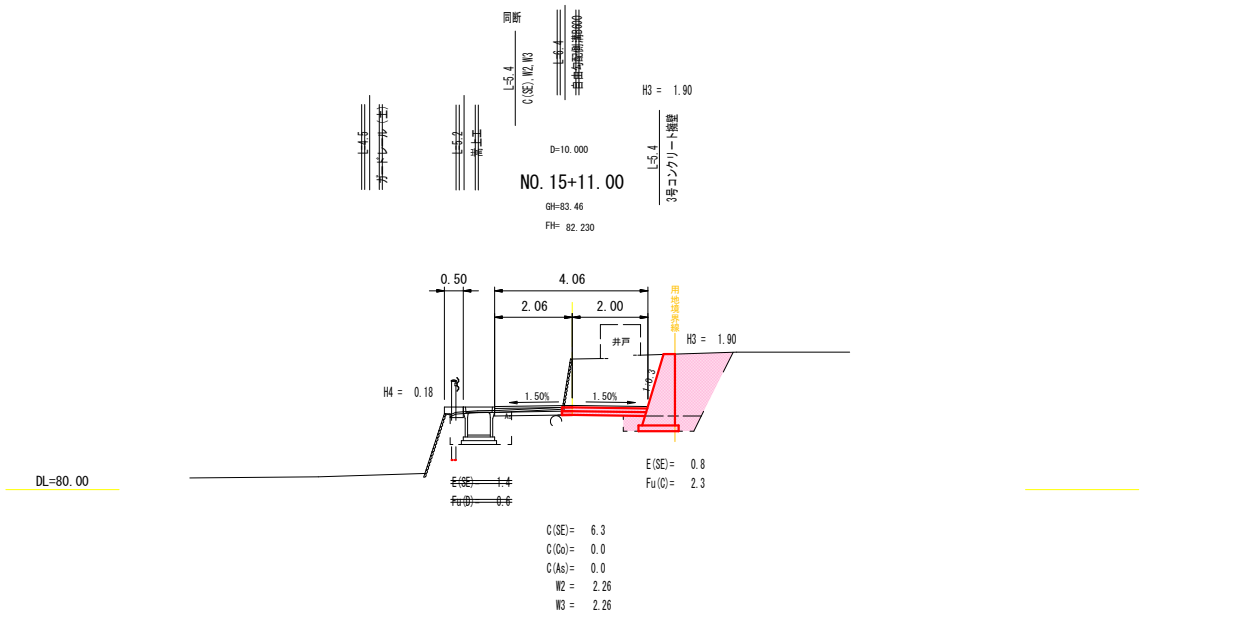
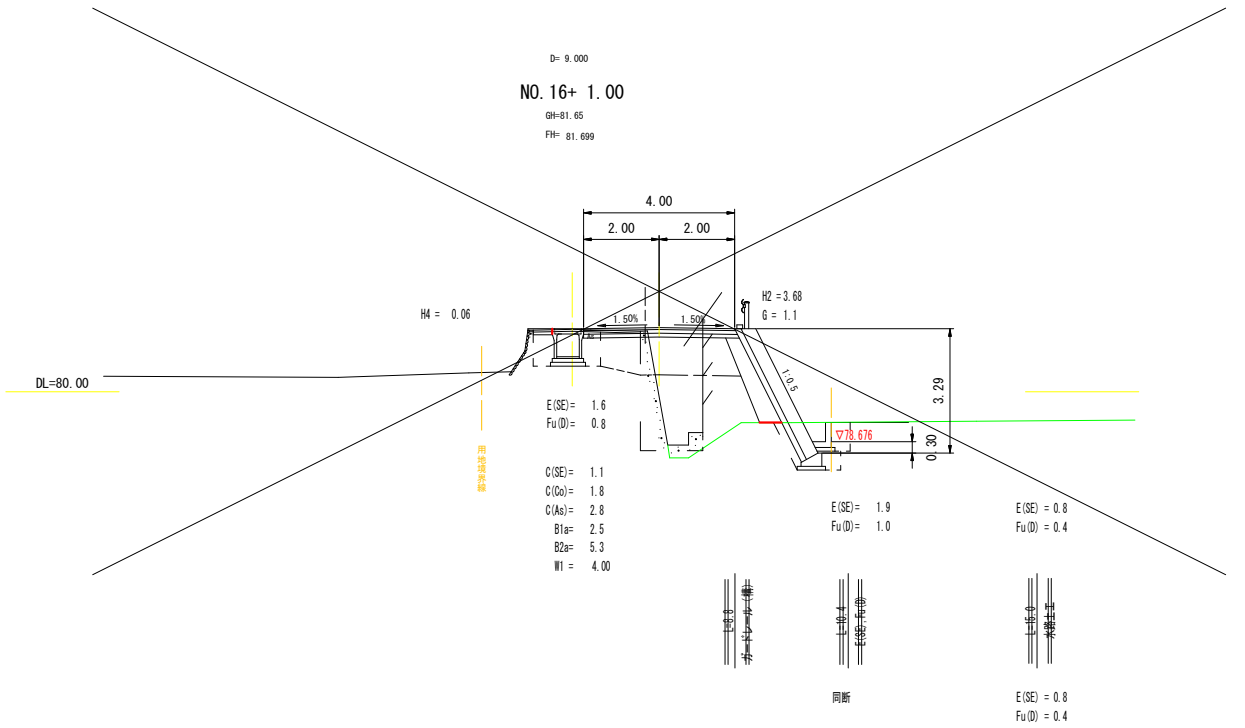
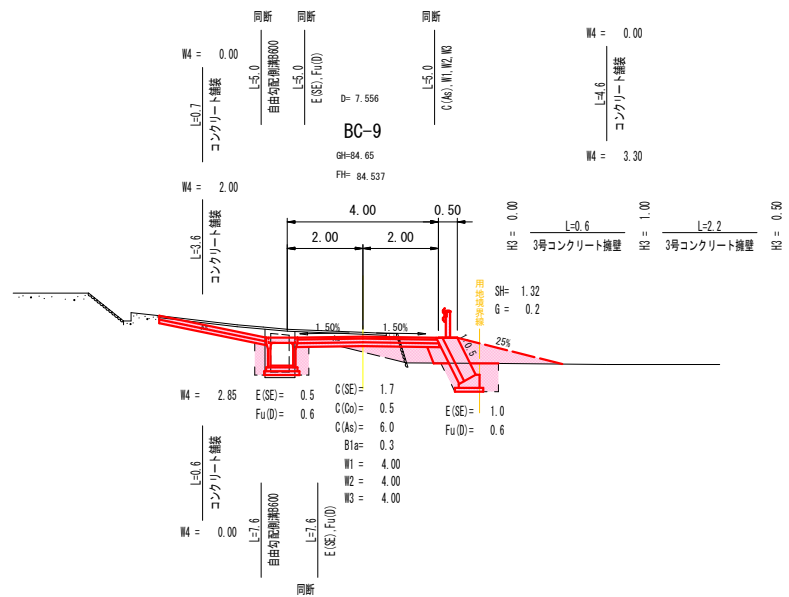
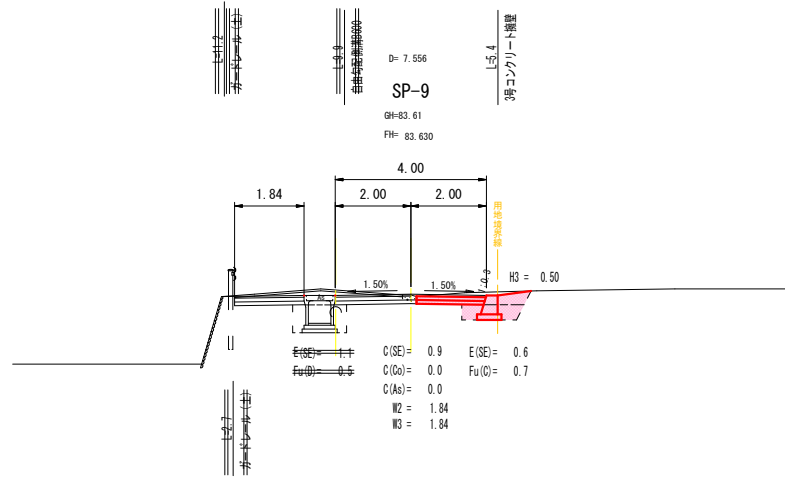
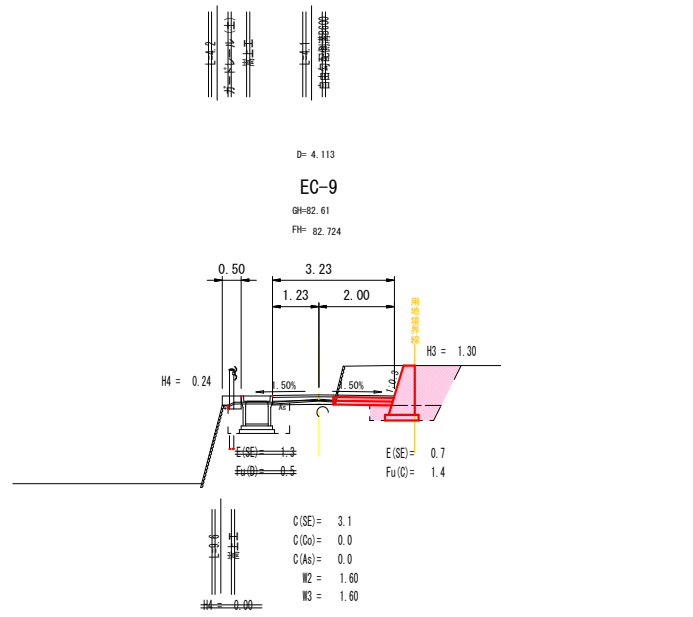


D= 8.338  
SP-8 (NO. 13+11.896)  
GH=84.88  
FH= 86.877



図面番号	6 / 12	縮尺	S=1:100
工種	道路改良工事		
種別	横断面	番号	2 / 3
河川名	金丸90号線		
工事箇所	福山市 新市町 地内		
	福山市		

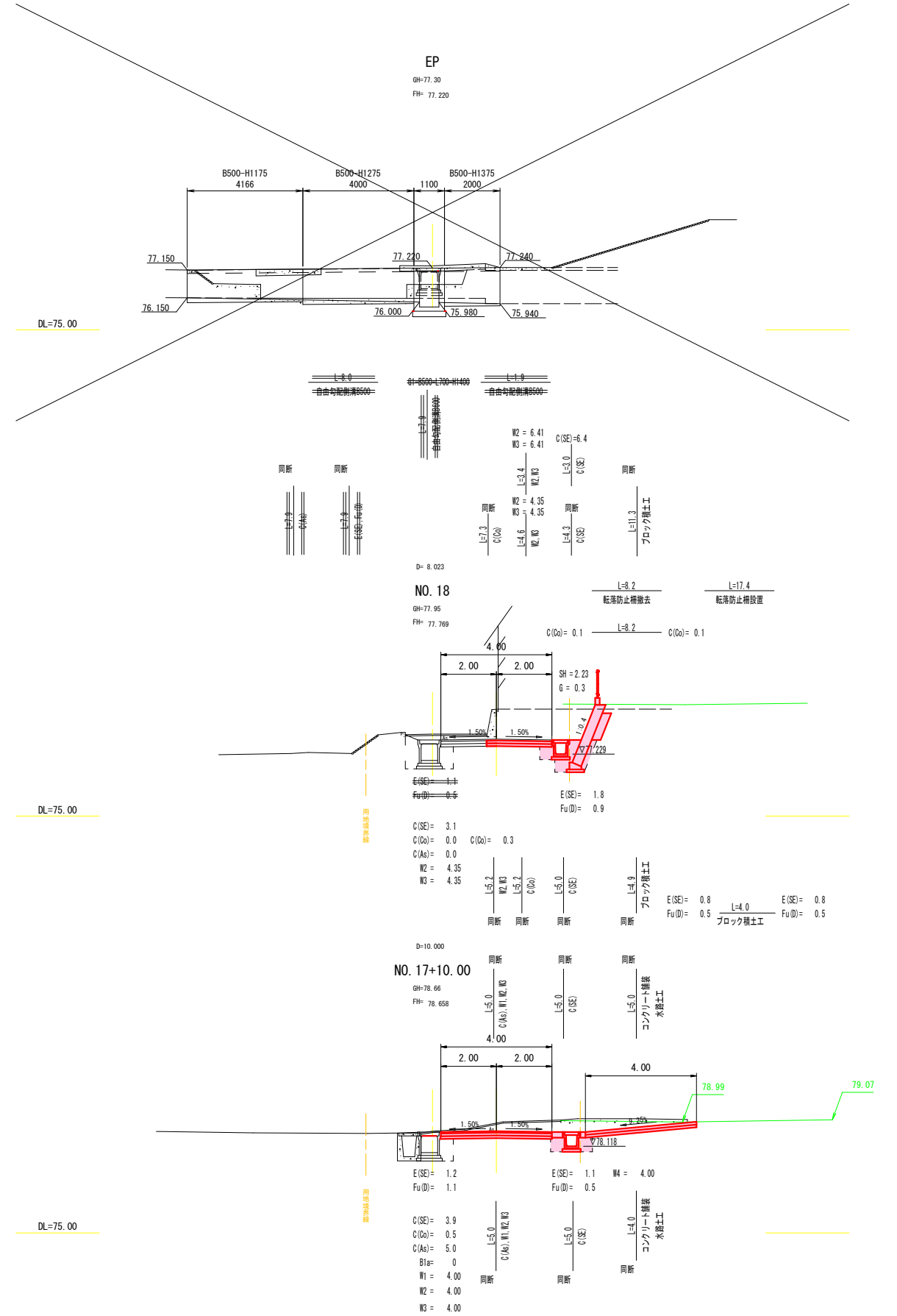
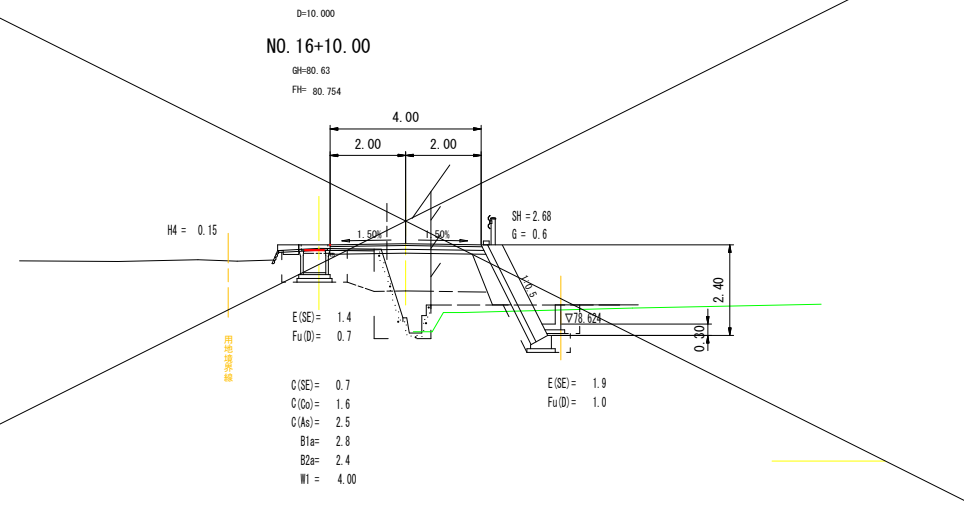
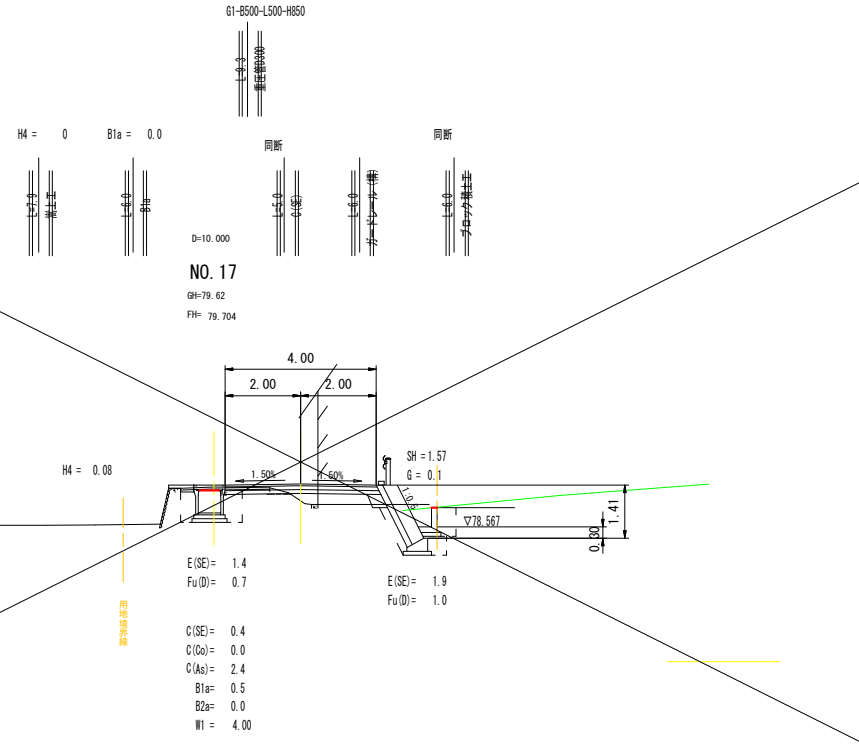
設計年月 2026年6月



※自由勾配側溝の床堀について、左側の石積擁壁を取り壊さないようにすること

図面番号	7 / 12	縮尺	S=1:100
工種	道路改良工事		
種別	平面図	番号	3 / 3
河川名	金丸90号線		
工事箇所	福山市 新市町 地内		
福山市			

設計年月 2026年6月

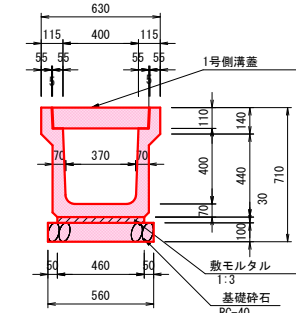


※自由勾配側溝の床堀について、左側の石積擁壁を取り壊さないようにすること

図面番号	8 / 12	縮尺	S=1:20
工種	道路改良工事		
種別	構造図	番号	1 / 2
河川名	金丸90号線		
工事箇所	福山市 新市町 地内		
福山市			

設計年月 2026年6月

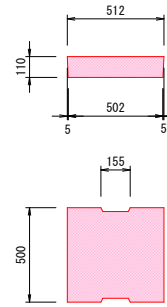
1号プレキャスト側溝  
PU3-B400-H400 S=1:20



数量表 10m当り

種別	数量
基礎砕石	5.60 m <sup>2</sup>
敷モルタル	0.14 m <sup>3</sup>
側溝	5.0 個

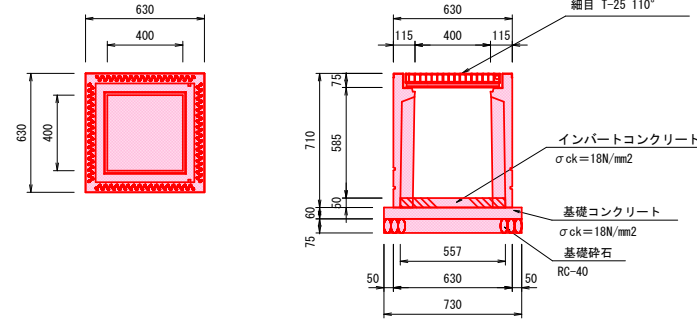
1号側溝蓋  
PC4-B300 (45kg/枚) S=1:20



数量表 10m当り

種別	数量
PC4-B300	20.0 枚

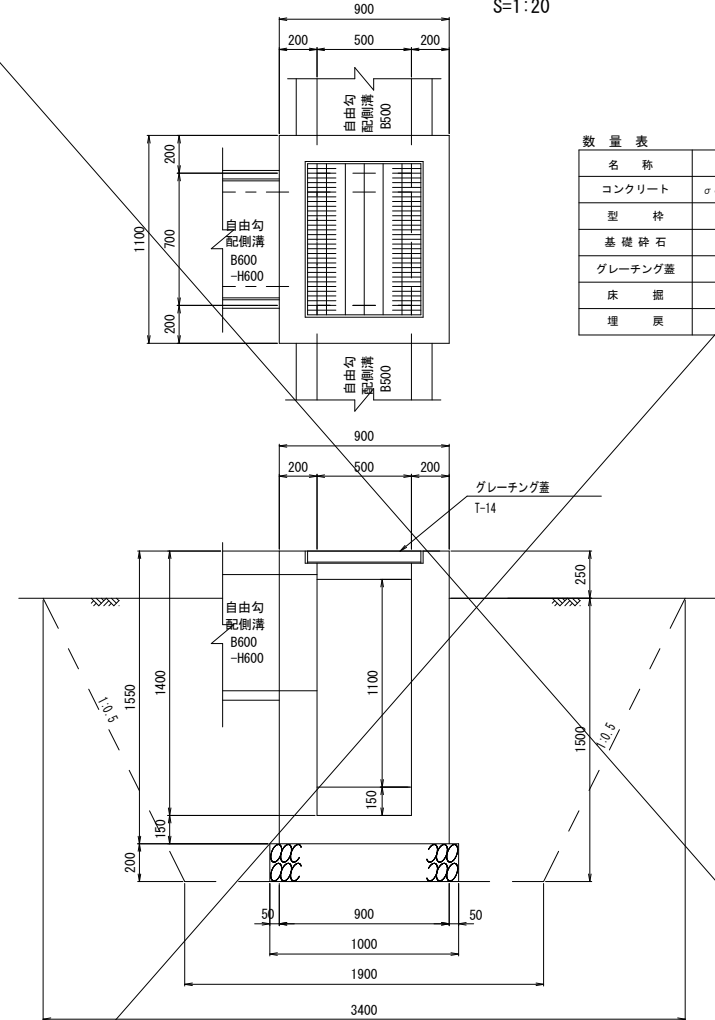
CB-FT400-400-710  
S=1:20  
グレーチング蓋付き 236kg/個



数量表 1ヶ所当り

種別	算式	数量
コンクリート	$0.56 \times 0.56 \times 0.05 = 0.01568$	0.02 m <sup>3</sup>
均しコンクリート	$0.73 \times 0.73 \times 0.06 = 0.031974$	0.03 m <sup>3</sup>
均し型枠	$0.73 \times 0.06 \times 4 = 0.1752$	0.18 m <sup>2</sup>
基礎砕石	$0.73 \times 0.73 = 0.5329$	0.53 m <sup>2</sup>
集水柵	CB-FL400-400-710	1 個

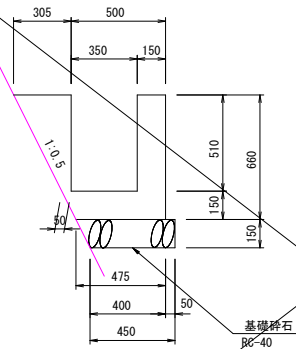
G1-B500-L700-H1400  
S=1:20



数量表 1ヶ所当り

名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m <sup>3</sup>	0.753
型枠		m <sup>2</sup>	8.440
基礎砕石	RC-40	m <sup>2</sup>	1.200
グレーチング蓋	T-14	枚	1.0
床掘		m <sup>2</sup>	11.6
埋戻	種別C	m <sup>3</sup>	10.1

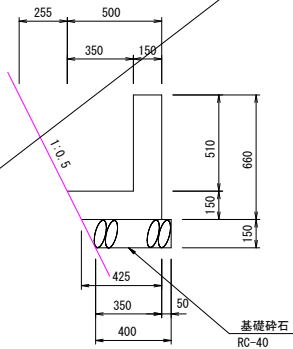
現場打U型側溝  
S=1:20



数量表 10m当り

種別	数量
コンクリート	2.44 m <sup>3</sup>
型枠	19.8 m <sup>2</sup>
基礎砕石	4.88 m <sup>2</sup>

現場打L型側溝  
S=1:20



数量表 10m当り

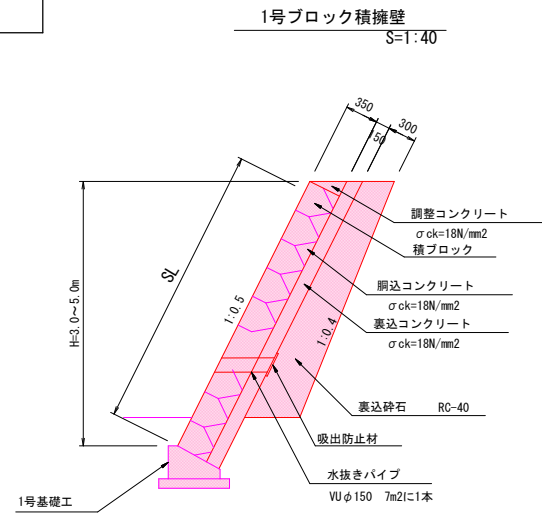
種別	数量
コンクリート	1.46 m <sup>3</sup>
型枠	13.2 m <sup>2</sup>
基礎砕石	4.38 m <sup>2</sup>

石積擁壁の根付近で、既設水路の一部取壊し済み  
石積擁壁に沿って設置してある水路壁は、抱き込む

図面番号	9 / 12	縮尺	図示
工種	道路改良工事		
種別	構造図	番号	2 / 2
河川名	金丸90号線		
工事箇所	福山市 新市町 地内		
	福山市		

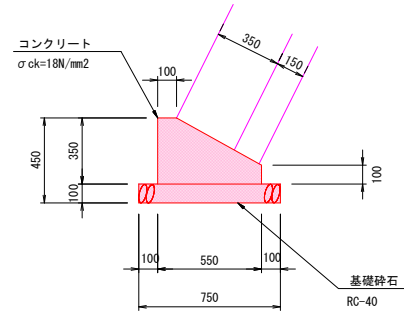
設計年月 2026年6月

転落防止柵  
S=1:20



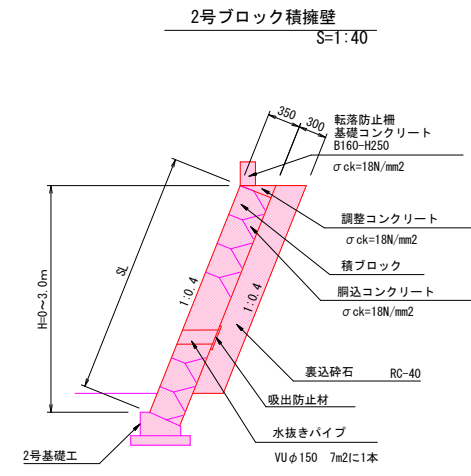
※落水防止コンクリートは、ガードレール支柱よりも道路側へ設置すること

1号基礎工 S=1:20

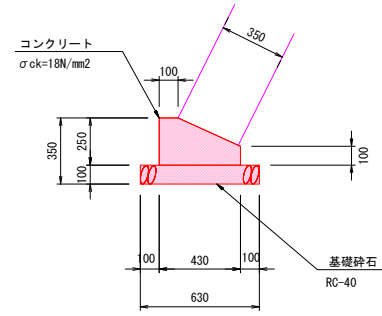


数量表 10m当り

種別	数量
コンクリート	1.36 m <sup>3</sup>
型枠	4.50 m <sup>2</sup>
基礎砕石	7.50 m <sup>2</sup>

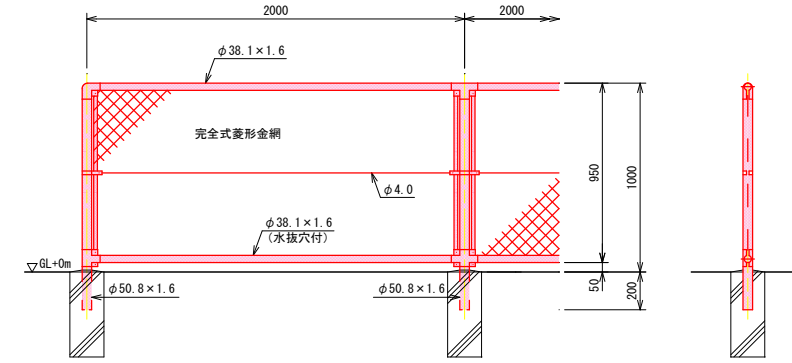


2号基礎工 S=1:20



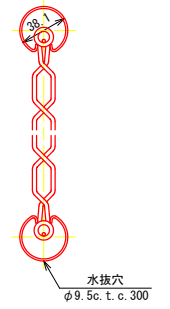
数量表 10m当り

種別	数量
コンクリート	0.83 m <sup>3</sup>
型枠	3.50 m <sup>2</sup>
基礎砕石	6.30 m <sup>2</sup>



※転落防止柵基礎については、ブロック積擁壁天端に施工する基礎コンクリートへ建て込むこと

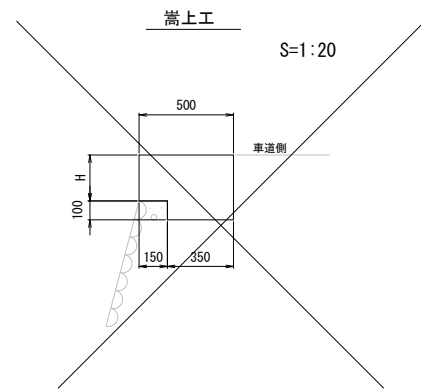
柵縁に金網取付断面図 S=1:3



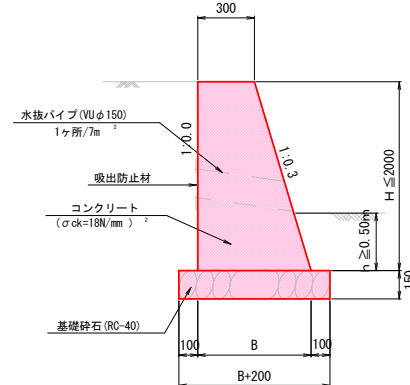
設計条件  
設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。  
基礎条件・・・長期許容地耐力 98kN/m<sup>2</sup> (10t/m<sup>2</sup>)

- 備考
1. 外装は金網類を除く他は溶融亜鉛めっきとする。
  2. 本欄の金網規格は下記の通りとする。  
φ2. 6×4.0mm, φ2. 6×5.6mm  
φ3. 2×5.0mm, φ3. 2×5.6mm

3号コンクリート擁壁 SGW82 S=1:20



コンクリート=(0.15H+0.30)×H  
型枠=2.04403H

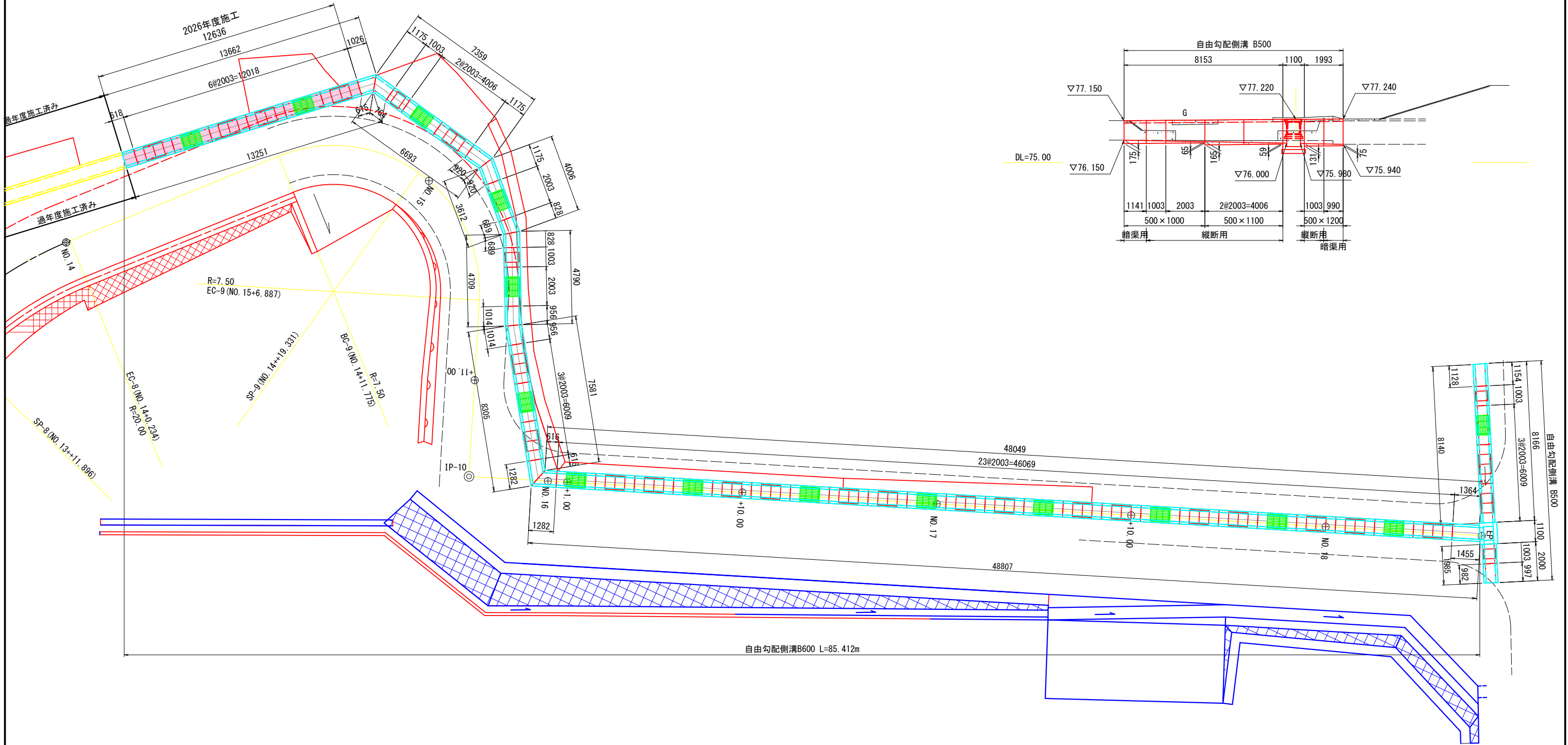


コンクリート=(0.15H+0.30)×H  
型枠=2.04403H  
基礎砕石=0.3H+0.50

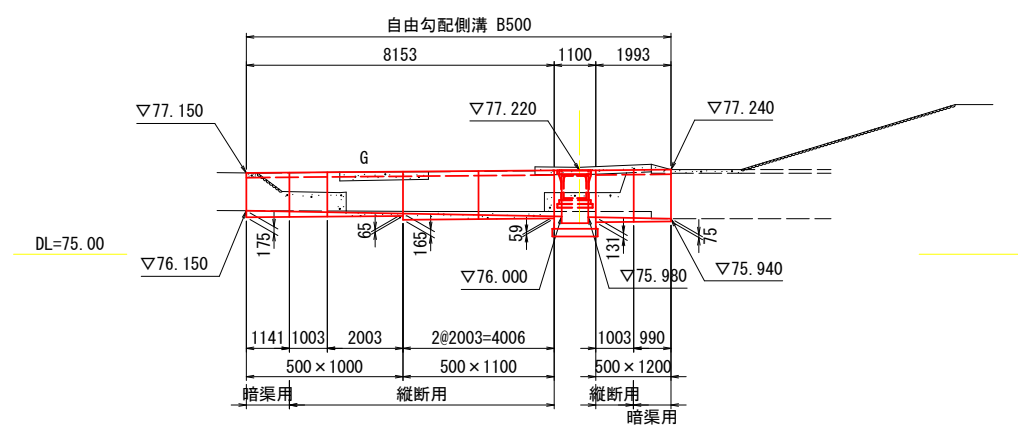
図面番号	10 / 12	縮尺	S=1:100
工種	道路改良工事		
種別	自由勾配側溝割付図	番号	1 / 2
河川名	金丸90号線		
工事箇所	福山市 新市町 地内		
	福山市		
設計年月	2026年6月		

# 自由勾配側溝割付図(1/2) (参考図)

平面図  
S=1:100



縦断面図  
S=1:100



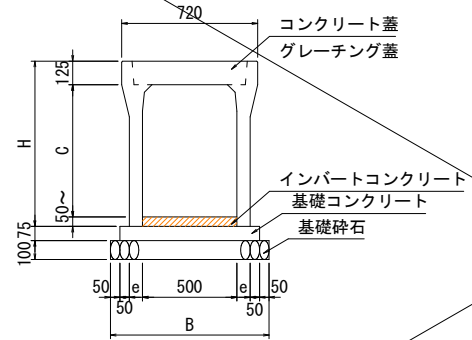
自由勾配側溝B600 L=85.412m

図面番号	11 / 12	縮尺	S=1:20
工種	道路改良工事		
種別	自由勾配側溝割付図 番号 2 / 2		
河川名	金丸90号線		
工事箇所	福山市 新市町 地内		
	福山市		

設計年月 2026年6月

## 自由勾配側溝割付図 (2/2) (参考図)

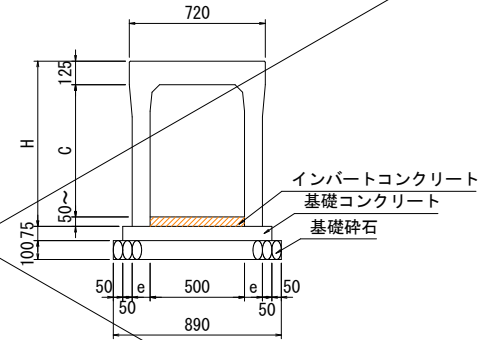
標準断面図 (B500縦断)  
S=1:20



寸法表

サイズ	C	H	e	B
500×1000	1000	1175	85	870
500×1100	1100	1275	85	870
500×1200	1200	1375	95	890

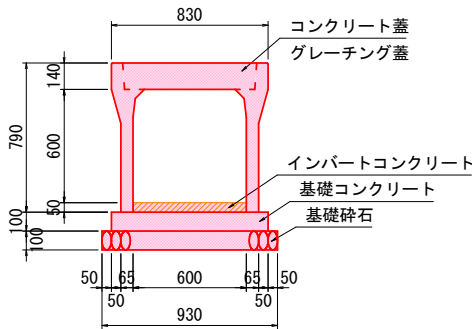
標準断面図 (B500暗渠)  
S=1:20



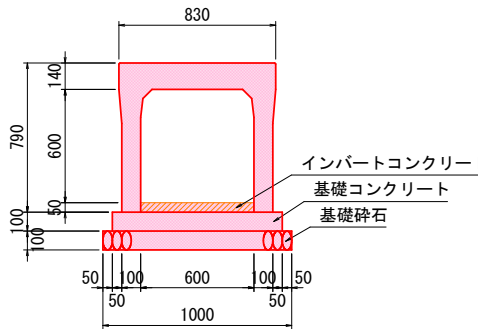
寸法表

サイズ	C	H	e	B
500×1000	1000	1175	95	890
500×1200	1200	1375	95	890

標準断面図 (B600縦断)  
S=1:20



標準断面図 (B600暗渠)  
S=1:20



数量表 (B500)

名称	サイズ	規格	数量	単位	参考重量	備考
自由勾配側溝 縦断用	500 × 1000	L= 2000	1	本	1111kg	
	500 × 1000	L= 1000	1	本	556kg	短尺
	500 × 1100	L= 2000	2	本	1190kg	
	500 × 1200	L= 1000	1	本	692kg	短尺
自由勾配側溝 暗渠用	500 × 1000	L= 1125 / 1151	1	本	780kg	片斜切
	500 × 1200	L= 994 / 979	1	本	765kg	片斜切
コンクリート蓋	B500 車道用	L= 500	6	枚	83kg	
グレーチング蓋	B500 T-25用	L= 1000	1	枚	68kg	
インバートコンクリート	18N/mm <sup>2</sup>		0.576	m <sup>3</sup>		
基礎コンクリート	18N/mm <sup>2</sup>		0.590	m <sup>3</sup>		
同上型枠			1.522	m <sup>2</sup>		
基礎砕石	t=100mm		8.890	m <sup>2</sup>		

※割付は、製品1本につき施工伸び3mm考慮しています。

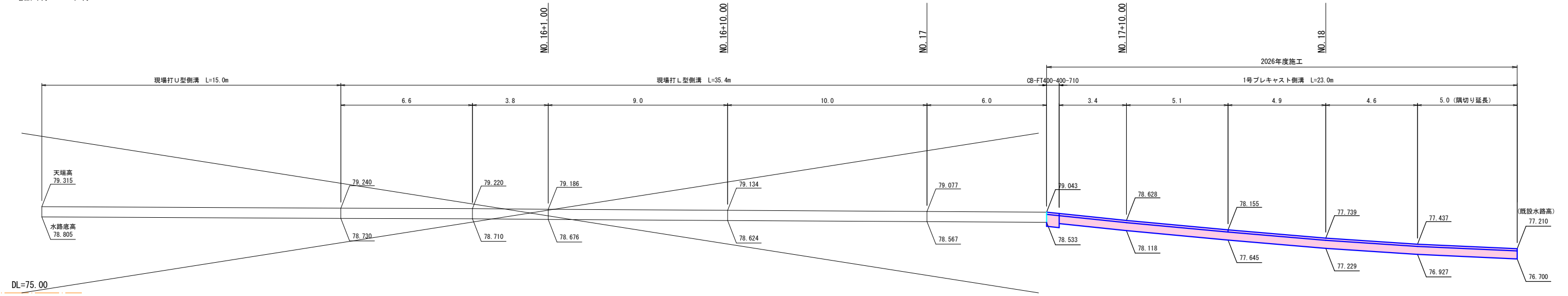
数量表 (B600)

名称	サイズ	規格	数量	単位	参考重量	備考
自由勾配側溝 縦断用	600 × 600	L= 2000	6	本	754kg	
	600 × 600	L= 1000	0	本	377kg	短尺
自由勾配側溝 暗渠用	600 × 600	L= 615	1	本	365kg	短尺
	600 × 600	L= 1023 / 612	0	本	484kg	片斜切
	600 × 600	L= 761 / 1172	0	本	573kg	片斜切
	600 × 600	L= 1172 / 917	0	本	619kg	片斜切
	600 × 600	L= 917 / 1172	0	本	619kg	片斜切
	600 × 600	L= 825 / 686	0	本	448kg	片斜切
	600 × 600	L= 686 / 825	0	本	448kg	片斜切
	600 × 600	L= 953 / 1011	0	本	582kg	片斜切
	600 × 600	L= 1011 / 953	0	本	582kg	片斜切
	600 × 600	L= 613 / 1279	0	本	561kg	片斜切
	600 × 600	L= 1279 / 613	0	本	561kg	片斜切
	600 × 600	L= 1361 / 1452	0	本	833kg	片斜切
コンクリート蓋	B600 車道用	L= 500	8	枚	109kg	
グレーチング蓋	B600 T-25用	L= 1000	2	枚	103kg	
インバートコンクリート	18N/mm <sup>2</sup>		0.378	m <sup>3</sup>		
基礎コンクリート	18N/mm <sup>2</sup>		1.051	m <sup>3</sup>		
同上型枠			2.523	m <sup>2</sup>		
基礎砕石	t=100mm		11.775	m <sup>2</sup>		

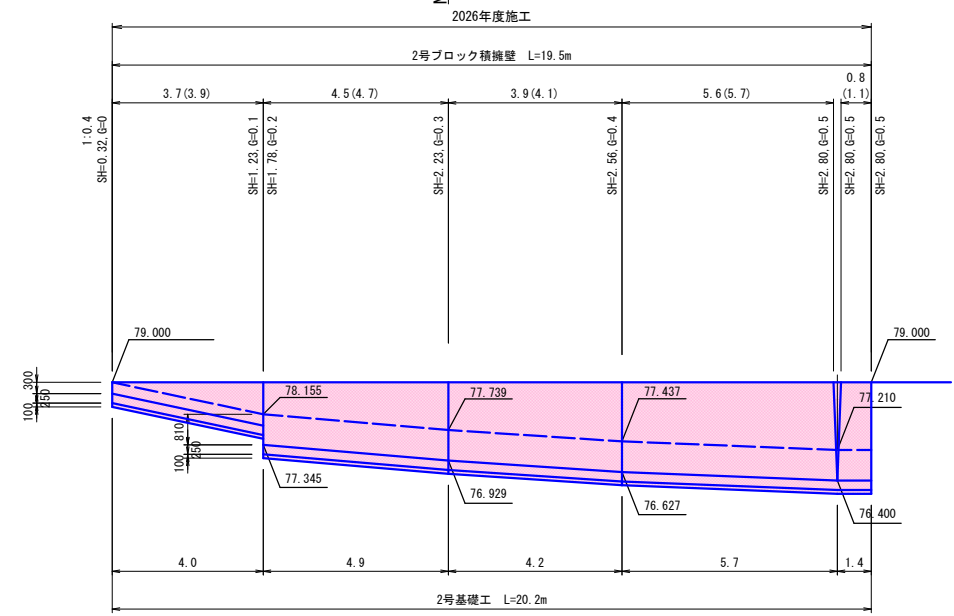
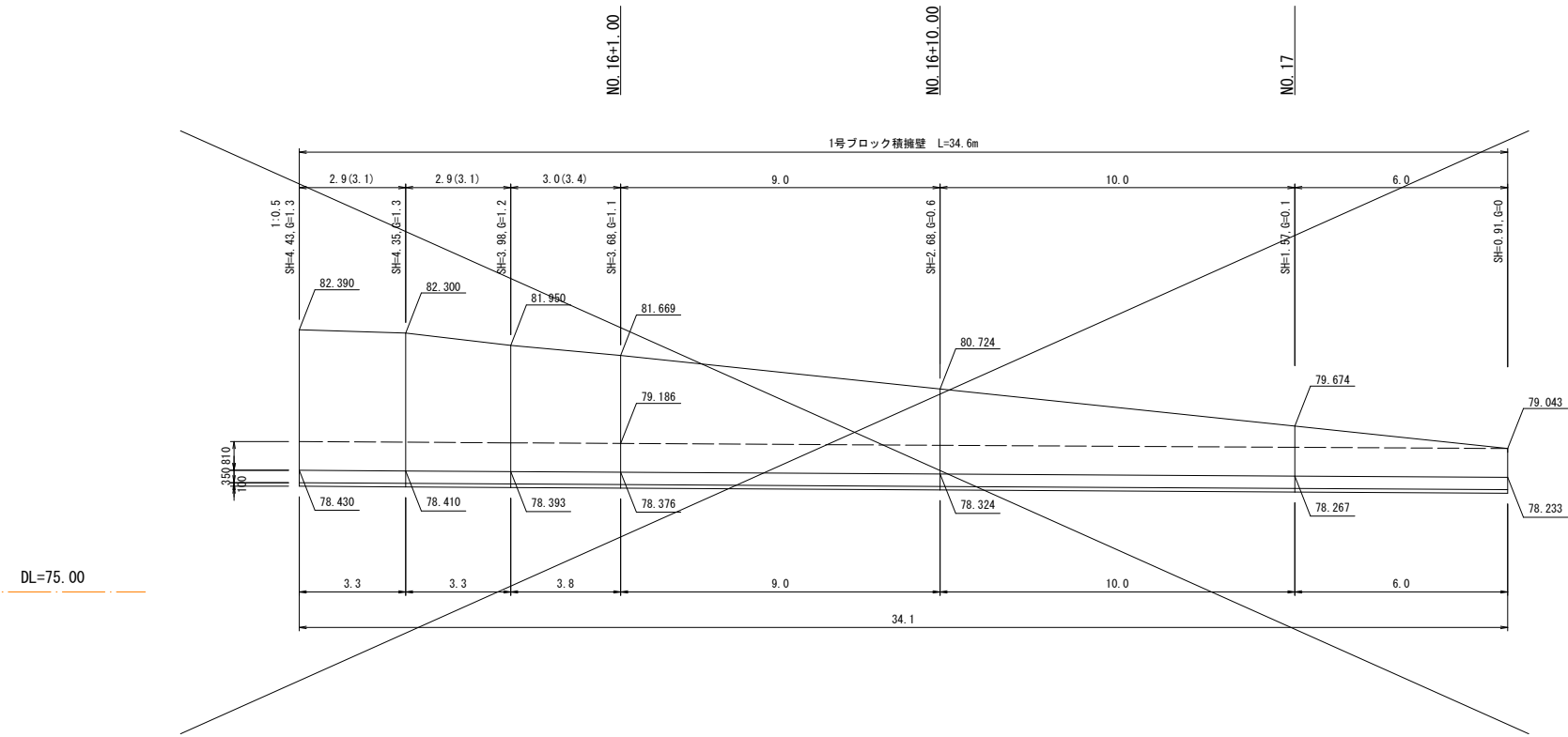
図面番号	12 / 12	縮尺	S=1:100
工種	道路改良工事		
種別	展開図	番号	1 / 1
河川名	金丸90号線		
工事箇所	福山市 新市町 地内		
	福山市		

設計年月 2026年6月

側溝工 展開図 S=1:100



ブロック積擁壁 S=1:100



# 参考図書

# 施工単価表

掘削

SPK25040001

単第0 -0001 表

土砂 上記以外(小規模)

標準

1

m3 当り

機械構成比: 26.01% 労務構成比:

62.89%

材料構成比: 11.10%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,241.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	26.01%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	62.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	11.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

# 施工単価表

路床盛土  
 施工幅員2.5m未満  
 機械構成比: 0.76%

SPK25040005

単第0 -0002 表

1  
 標準単価: m3 当り  
 6,824.80000

労務構成比: 98.98% 材料構成比: 0.26% 市場単価構成比: 0.00%

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.76%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	89.34%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.64%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.26%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

# 施工単価表

土砂等運搬

SPK25040002

単第0 -0003 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離9.0km以下(7.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 26.52% 労務構成比:

61.90%

材料構成比: 11.58%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,050.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=37 距離9.0km以下(7.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=2 DID区間有り		

# 施工単価表

床掘り

SPK25040015

単第0 -0004 表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 18.73%

労務構成比: 74.16%

材料構成比: 7.11%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,247.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

# 施工単価表

埋戻し

SPK25040020

単第0 -0005 表

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 8.87%

労務構成比:

87.15%

材料構成比:

3.98%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

4,063.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.27%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.60%		タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	50.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		



# 施工単価表

コンクリート(場所打擁壁)

SPK25040076

単第0 -0006 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 2.65%

労務構成比:

13.77%

材料構成比: 83.58%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

25,032.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h	2.60%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	6.69%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.47%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	1.38%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	83.17%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013





# 施工単価表

現場打基礎コンクリート

SPK25040050

単第0 -0008 表

18-8-40BB

基礎砕石有り

1

m3 当り

機械構成比: 2.09%

労務構成比:

67.80%

材料構成比:

30.11%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

81,736.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	1.47%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.62%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	18.74%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	17.98%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	10.22%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	10.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	25.85%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.42%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013





# 施工単価表

コンクリートブロック積工(練積)  
滑面ブロック

SDT00039  
18-8-40BB

単第0 -0010 表

1 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_ブロック積工【手間のみ】	1.000	m2			TDT001609
時間的制約なし					
コンクリート積みブロック-滑面-<JISA5371> 280×420×350,参考質量41.2kg以上 8.5個/m2	7.500	個			T2410001
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.246	m3			TTPCD0010
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.246	m3			TTPCD9901
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.168	m3			TTPCD0010
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.168	m3			TTPCD9901
諸雑費	1	式			#91
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 昼間施工 C=1 18-8-40BB F=1 18-8-40BB			B=1 - E=2 小型車割増有 H=0.15 裏込コンクリートの厚さ(m) K=7.5 ブロックm2当り使用量(個/m2)		
I=1 滑面ブロック L=1 時間的制約なし					





# 施工単価表

胴込・裏込材(碎石)

SPK25040046

単第0 -0012 表

間知・平・連節・緑化ブロック

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 9.31% 労務構成比:

67.69%

材料構成比: 23.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

7,183.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	9.31%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	35.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	12.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	18.87%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 間知・平・連節・緑化ブロック			B=1 RC-40		



# 施工単価表

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0013 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 28.68%

材料構成比: 71.32%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

30,615.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	71.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

# 施工単価表

型枠

SPK25040159

単第0 -0014 表

一般型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

10,100.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

# 施工単価表

自由勾配側溝  
材料別途 1000 重量

SDT00015

単第0 -0015 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000781
再生クラッシャー 40~0mm	0.112	m3			TTPC00008
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.120	m3			TTPCD0010
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.120	m3			TTPCD9901
諸雑費	1	式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 D=1 1000 重量 F=1 -			B=51 材料別途 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40		
I=0.933 基礎碎石の設計数量(m3/10m) L=1.132 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)			J=1 18-8-40BB M=2 小型車割増有り		











# 施工単価表

プレキャスト集水桝

SPK25040096

単第0 -0021 表

据付 基礎砕石有り

製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下

1

基 当り

機械構成比: 12.16%

労務構成比:

84.54%

材料構成比:

3.30%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

6,206.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.81%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	37.29%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	16.36%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.98%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	4.55%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.66%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009



# 施工単価表

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0022 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 26.35%

材料構成比: 73.65%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

29,644.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	11.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	5.96%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	73.65%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=1 養生工無し J=2 小型車割増有		

# 施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0023 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.38% 労務構成比: 10.17%

材料構成比: 88.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,808.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.88%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.14%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.13%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.03%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0023 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.38%

労務構成比: 10.17%

材料構成比: 88.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,808.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	80.70%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.17%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=2 小型車割増有 I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

# 施工単価表

頁0 -0031

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0024 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.57%

労務構成比: 37.08%

材料構成比: 51.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

637.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	7.99%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	1.00%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13~14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.99%		<賃>タイヤローラ 質量13~14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	16.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	5.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	4.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0024 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.57%

労務構成比: 37.08%

材料構成比: 51.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

637.83000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30~0mm	47.84%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 H=1 RM-30 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

# 施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK25040235

単第0 -0025 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.72% 労務構成比: 18.33%

材料構成比: 75.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,289.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	3.95%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.49%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13~14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.49%		<賃>タイヤローラ 質量13~14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	2.95%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.63%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.16%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK25040235

単第0 -0025 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.72%

労務構成比:

18.33%

材料構成比: 75.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,289.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 40~0mm	74.21%		クラッシャー 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00008 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.50%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

# 施工単価表

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0026 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

28.68%

材料構成比: 71.32%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

30,615.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	71.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

# 施工単価表

頁0 -0036

路盤

SPK25040236

単第0 -0027 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.00% 労務構成比:

75.15%

材料構成比: 19.85%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

857.31000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3	2.99%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.78%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	27.03%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	15.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	17.77%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00008 TTPT00352

# 施工単価表

路盤

SPK25040236

単第0 -0027 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.00% 労務構成比: 75.15%

材料構成比: 19.85%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

857.31000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.99%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					



# 施工単価表

金網・支柱(立入防止柵)

SPK25040255

単第0 -0029 表

鋼管基礎 支柱柵高2m以下

支柱間隔2m

1

m 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,480.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	90.49%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 鋼管基礎 C=2 支柱間隔2m			B=1 支柱柵高2m以下 D=1 -(全ての費用)		







# 施工単価表

殻運搬

SPK25040155

単第0 -0033 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離18.5km以下(14.4km超)

1

m3 当り

機械構成比: 40.77% 労務構成比:

44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,475.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=56 運搬距離18.5km以下(14.4km超)		

# 施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 20.25% 労務構成比: 71.03%

SPK25040155

DID区間無し 運搬距離3.5km以下(3.0km超)

材料構成比: 8.72%

単第0 -0034 表

1  
標準単価:

m3 当り

3,887.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	20.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.03%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=17 運搬距離3.5km以下(3.0km超)		







市道 金丸90号線 数量総括表						
工種	種別	細目	単位	計算過程の数値	設計計上数値	摘要
道路改良						
道路土工						
	掘削工					
	掘削	礫質土	m <sup>3</sup>	181.6	180	計第2表
	コンクリート取壊し		//	10.3	10	計第3表
	アスファルト取壊しt=5cm		m <sup>2</sup>	137.8	140	//
	盛土工					
	路床盛土	W<2.5m	m <sup>3</sup>	14.8	10	計第4表
作業残土処理工						
	残土処分	礫質土	m <sup>3</sup>	168.3	168	計第1表
	コンクリートガラ処分		//	10.3	10	//
	//		t	24.2	24	//
	アスファルトガラ処分		m <sup>3</sup>	6.9	7	//
	//		t	16.2	16	//
ブロック積工						
	作業土工					
	床掘	礫質土	m <sup>3</sup>	45.1	50	計第5表
	埋戻		//	24.3	20	//
	ブロック積擁壁					
	1号ブロック積	控え35cm裏コン15cm	m <sup>2</sup>	27.3	27	計第8-1表
	裏込碎石		m <sup>3</sup>	7.4	7	//
	基礎工		m	12.8	13	//
	2号ブロック積	控え35cm裏コンなし	m <sup>2</sup>	40.6	41	計第8-2表
	裏込碎石		m <sup>3</sup>	6.0	6	//
	基礎工		m	20.2	20	//
	転落防止柵基礎コンクリート		m	17.4	17	計第12-3表
	コンクリート		m <sup>3</sup>	0.6	0.6	//
	型枠		m <sup>2</sup>	8.7	9	//
場所打擁壁工						
	作業土工					
	床掘	礫質土	m <sup>3</sup>	10.9	10	計第6表
	埋戻		//	25.7	30	//



計第 1 表 土量配分表

工種	種別	細目	記号	単位	地山の立積	変化率	盛土換算土量	流用計画	
土工									
	掘削								
	掘削	礫質土	C(SE)	m <sup>3</sup>	181.6	0.9	163.4	14.8	148.6
		コンクリート取り壊し	C(Co)	//	10.3				
		アスファルト取壊しt=5cm	C(As)	m <sup>2</sup>	137.8				
		*	0.05	m <sup>3</sup>	6.9				
	盛土								
	路床	W<2.5m	B1a	m <sup>3</sup>	14.8				
		2.5≤W<4.0m	B1b	//					
		W>4.0m	B1c	//					
		合計			14.8			14.8	
	路体	W<2.5m	B2a	m <sup>3</sup>	0.0				
		2.5≤W<4.0m	B2b	//					
		W>4.0m	B2c	//					
		合計			0.0			0.0	
	ブロック積作業土工								
	床掘	礫質土	E(SE)	m <sup>3</sup>	45.1	0.9	40.6	24.3	16.3
	埋戻		Fu(D)	//	24.3				
	擁壁作業土工								
	床掘	礫質土	E(SE)	m <sup>3</sup>	10.9	0.9	9.8	25.7	-15.9
	埋戻		Fu(C)	//	25.7				
	小型水路作業土工								
	床掘	礫質土	E(SE)	m <sup>3</sup>	16.2	0.9	14.6	12.1	2.5
	埋戻		Fu(C)	//	0.0				
			Fu(D)	//	12.1				
残土処分	残土処分	礫質土		m <sup>3</sup>	168.3	0.9	151.5		
	コンクリートガラ処分			//	10.3				
		*	2.35	t	24.2				
	アスファルトガラ処分			m <sup>3</sup>	6.9				
		*	2.35	t	16.2				



















自由勾配側溝 B600			延長調書		
計第 10-1 表			計第 10-2 表		
左側			右側		
測点	延長	摘要	測点	延長	摘要
NO. 14+4.0 ~ NO. 14+16.0	12.6				
左側合計	12.6		右側合計	0.0	
左右合計	12.6				
CB-FT400-400- 710			延長調書		
左側			右側		
測点	ヶ所	摘要	測点	ヶ所	摘要
			NO. 17+6.0 付近		1.0
左側合計	0.0		右側合計	1.0	
左右合計	1.0				

計第 10-3 表			1号プレキャスト側溝			延長調書		
左側			右側					
測点	延長	摘要	測点	延長	摘要			
			NO. 17+6.0 ~ EP付近	23.0				
左側合計	0.0		右側合計	23.0				
左右合計	23.0							

延長調書					
左側			右側		
測点	ヶ所	摘要	測点	ヶ所	摘要
左側合計	0.0		右側合計	0.0	
左右合計	0.0				





計第 12-1 表			ガードレール (構造物用)			延 長 調 書		
左 側			右 側					
測 点	延 長	摘 要	測 点	延 長	摘 要			
			EC. 8 ~ BC. 9	12. 8				
左側合計	0. 0		右側合計	12. 8				
左右合計	12. 8							

計第 12-2 表			転落防止柵 ネットフェンス			延 長 調 書		
左 側			右 側					
測 点	延 長	摘 要	測 点	延 長	摘 要			
			NO. 17+10. 0 ~ EP	17. 4				
左側合計	0. 0		右側合計	17. 4				
左右合計	17. 4							

計第 12-3 表			延長調書		
左側			右側		
測点	延長	摘要	測点	延長	摘要
			NO. 17+10.0 ~ EP	17.4	
Co : 0.04m <sup>2</sup> ×L	0.6	m <sup>3</sup>			
型枠 : 0.50m×L	8.7	m <sup>2</sup>			
左側合計	0.0		右側合計	17.4	
左右合計	17.4				

計第 12-4 表			延長調書		
左側			右側		
測点	延長	摘要	測点	延長	摘要
			NO. 18 ~ EP	8.2	
左側合計	0.0		右側合計	8.2	
左右合計	8.2				









# 【自由勾配側溝 数量表 (B600)】

数量表

名称	サイズ	規格	数量	単位	参考重量	備考
自由勾配側溝 縦断用	600 × 600	L= 2000	6	本	754kg	
	600 × 600	L= 1000	0	本	377kg	短尺
自由勾配側溝 暗渠用	600 × 600	L= 615	1	本	365kg	短尺
	600 × 600	L= 1023 /612	0	本	484kg	片斜切
	600 × 600	L= 761 /1172	0	本	573kg	片斜切
	600 × 600	L= 1172 /917	0	本	619kg	片斜切
	600 × 600	L= 917 /1172	0	本	619kg	片斜切
	600 × 600	L= 825 /686	0	本	448kg	片斜切
	600 × 600	L= 686 /825	0	本	448kg	片斜切
	600 × 600	L= 953 /1011	0	本	582kg	片斜切
	600 × 600	L= 1011 /953	0	本	582kg	片斜切
	600 × 600	L= 613 /1279	0	本	561kg	片斜切
	600 × 600	L= 1279 /613	0	本	561kg	片斜切
	600 × 600	L= 1361 /1452	0	本	833kg	片斜切
コンクリート蓋	B600 車道用	L= 500	8	枚	109kg	
グレーチング蓋	B600 T-25用	L= 1000	2	枚	103kg	
インパートコンクリート	18N/mm2		0.378	m3		
基礎コンクリート	18N/mm2		1.051	m3		
同上型枠			2.523	m2		
基礎碎石	t=100mm		11.775	m2		

・インパートコンクリート

計 算 式			単位	Co数量
高さ (m)	幅 (m)	延長 (m)		
( 0.050 + 0.050 )	2 × 0.600	12.615	=	m <sup>3</sup>
合 計				m <sup>3</sup>
				0.378
				0.378

・基礎コンクリート

計 算 式			単位	Co数量	単位	型枠数量	備考
幅 (m)	厚み (m)	延長 (m)					
0.830	× 0.100	× 12.000 =	m <sup>3</sup>	0.996	m <sup>2</sup>	2.400	600×600縦断
0.900	× 0.100	× 0.615 =	m <sup>3</sup>	0.055	m <sup>2</sup>	0.123	600×600暗渠
合 計			m <sup>3</sup>	1.051	m <sup>2</sup>	2.523	

・基礎碎石 (t=100mm)

計 算 式			単位	数量	備考
幅 (m)	延長 (m)				
0.930	×	12.000 =	m <sup>2</sup>	11.160	600×600縦断
1.000	×	0.615 =	m <sup>2</sup>	0.615	600×600暗渠
合 計			m <sup>2</sup>	11.775	